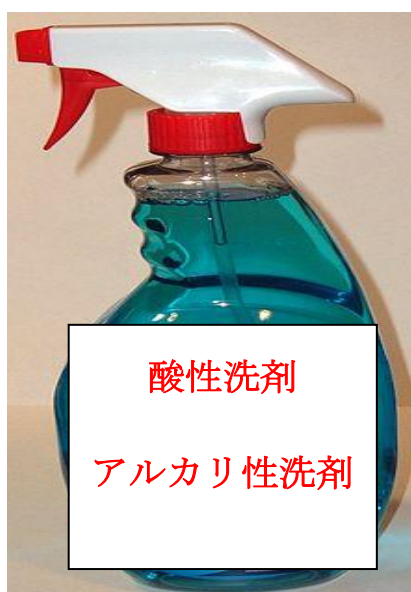


眼科救急

○眼にアルカリ、酸の液体が入った（農薬、シンナー、風呂用洗剤など）

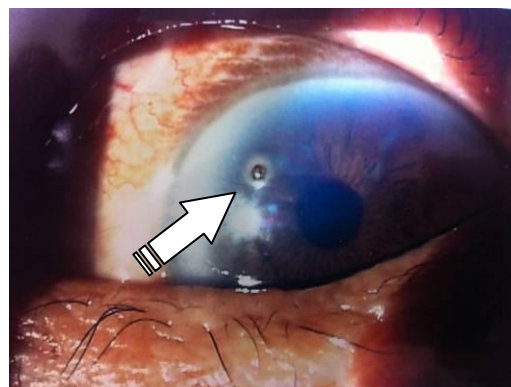
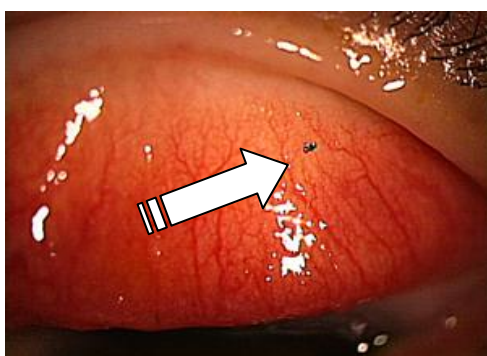
アルカリや酸は角膜に浸潤し、重症例では角膜が濁り視力低下や失明することもあります。アルカリや酸が目に入った場合はすぐに、**家庭の水道水（流水）**で十分に目を洗い、それから眼科受診をしてください。

眼科では目薬の麻酔をした後に、まぶたの裏まで十分に洗眼を行います。



○鉄粉が入った

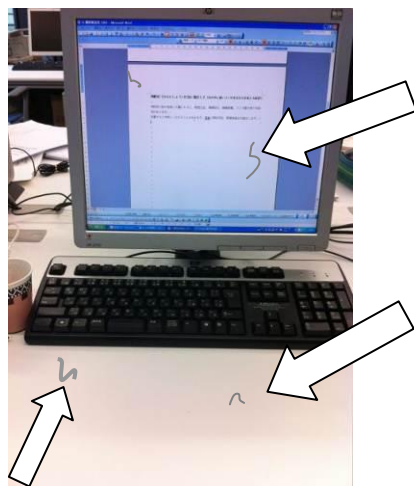
角膜に突き刺さった鉄粉を放置しておく、感染の原因となるだけでなく鉄サビが網膜を痛める原因となるため、早急に鉄粉の周りにこびりついたサビまで除去する必要があります。鉄粉は、角膜にささってから早期であるほどサビの浸潤が少なく、容易に除去できるため、鉄粉が入った際には放置せず早めに眼科を受診してください。



○飛蚊症（ひぶんしょう）が急に悪化した（目の中に黒いゴミや水玉などが見える症状）

飛蚊症の数が急激に大量になると、眼底出血、網膜裂孔、網膜剥離、ブドウ膜炎等の可能性があります。

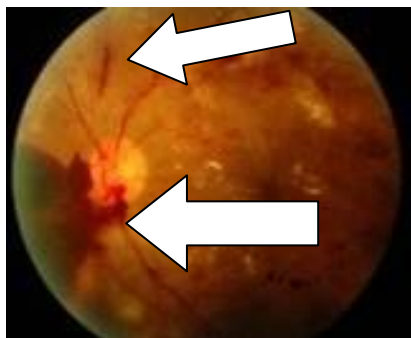
放置すると失明につながることもあります。早めの眼科受診、眼底検査をお勧めします。



○眼をぶつけた（野球のボールやケンカなど）

見た目がなんともなく、**自覚症状が無くても**目の奥で症状が出ていることがあります。

重症の場合は前房出血、眼底出血、網膜振盪症、網膜裂孔、網膜剥離等が起こることがありますので、早めの眼科受診、視力検査、眼圧検査、眼底検査をお勧めします。



眼底（眼の奥、光を感じる網膜がある）